

演劇ワークショップの参加者募集中!!(障害・演劇経験の有無は問いません)

第2回 埼玉県障害者アートフェスティバル ジェニー・シーレイの演劇ワークショップ “いろいろな「私」、「私たち」”

- 内容：聴覚に障害があるイギリスの演出家、ジェニー・シーレイによる、日本語、日本手話、英語、イギリス手話などが飛び交う、演劇の体験講座
- 応募資格：高校生以上で、2日間のワークショップに両日とも参加できる方（障害・演劇経験の有無は問いません）
- ワークショップリーダー：ジェニー・シーレイ（演出家）
- スケジュール：
1日目 2011年1月29日(土) 11:00～17:00
2日目 2011年1月30日(日) 11:00～17:00
- 場所：彩の国さいたま芸術劇場 中稽古場1
(JR埼京線 与野本町駅下車徒歩7分)
- 参加費：無料（昼食はご自身でご用意下さい）
- 定員：16名（定員を超えると抽選になる場合があります）
- 参加方法：演劇ワークショップ参加希望の旨・氏名とよみがな・住所・生年月日・性別・電話（FAX）番号・障害の有無（種別）を記載の上、事前に下記あてFAXまたはE-mailでお申込み下さい。（電話受付も可能）



昨年度のワークショップより(ウラ面とも)

詳しくはウラ面で

彩の国



参加申込期限:

2011年 1月11日(火)まで

共催：(財)埼玉県芸術文化振興財団
協力：エイブル・アート・ジャパン

英語から日本語への通訳及び手話通訳がつかます。

主催・申込み・問い合わせ先

埼玉県障害者アートフェスティバル実行委員会
事務局（埼玉県福祉部 障害者福祉推進課内）
電話：048-830-3312
FAX：048-830-4789
E-mail：a3300-04@pref.saitama.lg.jp
<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/festival/>

“いろいろな「私」、「私たち」” ～The Room of Many Me's～

ひとりひとり、みんな「ちがう」私たち。

一人の私の中にも、いろいろな私がいる。

あなたの見ている私は、私の思う私とは違うのかもしれないし、同じかもしれない。

毎日の生活の中でそれぞれが演じているいろいろな役割。

ひとりひとりちがう「わたし」と「あなた」、そして「わたしたち」の間をつなぐ対話。

それらの中から演劇のモトを、一緒に探してみましよう。



私たちのコミュニケーションの手段は一つではありません。

声、音、手話、動き… すべてを使うワークショップ。

耳の聴こえない人、目の見えない人、みんなに伝わる新しい演劇的な対話や表現を、一緒に創ります。

声、音、手話、動き…
全てを使う
演劇ワークショップ



ジェニー・シーレイ プロフィール

演出家。身体障害のあるプロの俳優やスタッフによる英国の劇団、グレイアイ・シアター・カンパニーの芸術監督。手話と音声描写を効果的に使う、刺激的で革新的な作品を創作、英国やヨーロッパで高い評価を得ている。

2007年には、日本の障害者や俳優とワークショップや作品づくりを行い、シアタートラムで「血の婚礼」を発表。高い芸術性と誰もが楽しめる演出が話題となった。

2009年、大英帝国勲章MBE（第5位）授章。

2012年のロンドン・オリンピック・パラリンピック大会関連文化プログラム「Unlimited」のアーティスティックアドバイザーも務めている。

オーディション開催決定!!

2011年1月26日(水)、27日(木)

ジェニー演出の演劇公演(来秋予定)の出演者を決めるオーディションを開催します。詳細はチラシ、webで!!
<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/festival/>